

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	D J・ドラマⅡ	科目コード	9812
シラバスコード	196D5E-9812		
授業時数/週	3時間/週		
開講年次・学期	2年次・前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	広瀬敦子		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	主にボイスドラマの授業として実施する。声の表現者としての表現力を高める授業。Iコースでの経験を基に果敢に表現にチャレンジしてほしい。「知らなかった自分」「あたらしい自分」と出会えるはず。作品の持ち込みも歓迎。(常識の範囲で)DJはスタジオでのトーク実習として。
到達目標 (前期)	人の一生、同じシチュエーション、同じ年齢、同じ感情はあり得ない。「その瞬間の声のリアリティ」を追究する。
到達目標 (後期)	「その瞬間の声のリアリティ」を求め、いわゆる「声優みたいな声」を超えて、職業としての声優としての表現を目指す。
授業方法	スタジオ実習。演じる→聞くを繰り返す。発声練習必須。
実践的教育の内容	
評価方法 (前期)	前期・授業態度と出席率40% 実技60%
評価方法 (後期)	前期・授業態度と出席率40% 実技60%
授業外における学修	
授業計画 (前期)	第1週 DJ (フリートーク) ① IIコースに進級して
	第2週 DJ (フリートーク) ② IIコースに進級して
	第3週 ドラマ課題① 当方準備課題
	第4週 ドラマ課題② 当方準備課題
	第5週 ドラマ課題③ 当方準備課題
	第6週 ドラマ課題④ 当方準備課題
	第7週 ドラマ課題⑤ 当方準備課題
	第8週 ドラマ課題⑥ 当方準備課題
	第9週 ドラマ課題⑦ 当方準備課題
	第10週 ドラマ課題⑧ 当方準備課題
	第11週 ドラマ課題⑨ 当方準備課題
	第12週 ドラマ課題⑩ 当方準備課題
	第13週 ドラマ課題⑪ 当方準備課題
	第14週 ドラマ課題⑫ 当方準備課題
	第15週 ドラマ課題⑬ 当方準備課題
	第16週 ドラマ課題⑭ 当方準備課題
	第17週 ドラマ課題⑮ 当方準備課題

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	D J 後期がやってきた（掛け合い）
	第19週	D J 後期がやってきた（掛け合い）
	第20週	ドラマ課題作成① グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第21週	ドラマ課題作成② グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第22週	ドラマ課題作成③ グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第23週	ドラマ課題作成④ グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第24週	ドラマ課題作成⑤ グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第25週	ドラマ課題作成⑥ グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第26週	ドラマ課題作成⑦ グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第27週	ドラマ課題作成⑧ グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第28週	ドラマ課題作成⑨ グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第29週	ドラマ課題作成⑩ グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第30週	ドラマ課題作成⑪ グループ、もしくは一人でドラマの台本を作成し収録まで行う。
	第31週	ボイスドラマⅡ 修了収録稽古
	第32週	ボイスドラマⅡ 修了収録稽古
	第33週	ボイスドラマⅡ 修了収録
	第34週	ボイスドラマⅡ 修了収録
教科書・教材	NHK日本語アクセント辞典	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	特になし	